

# Basilisk

## self healing concrete

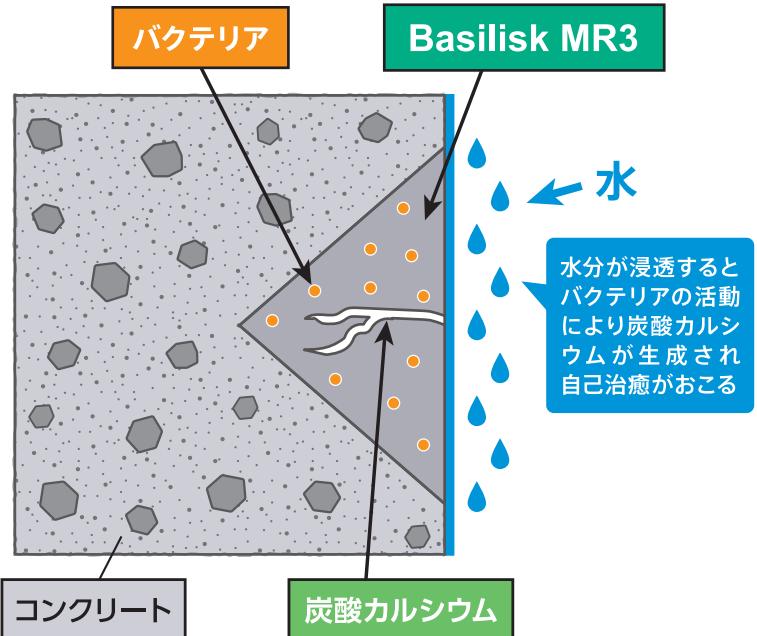
### 自己治癒型補修モルタル MR3

#### バジリスクMR3 とは

バジリスクMR3は、バクテリアの代謝活動により、自己治癒機能をプラスしたモルタル型のひび割れ補修材です。

ひび割れ部分をUカットまたはVカットしてMR3で充填することで止水性能を回復することができます。

#### 修復メカニズム



image

#### 製品の特徴

- ◆バクテリアの作り出す炭酸カルシウムにより、補修材自身のマイクロクラックを自己修復することで、ひび割れ修復後の再劣化を抑制できます。
- ◆補修対象構造物と補修材の境界面を炭酸カルシウムで充填することで止水性能を回復できます。
- ◆凍害に対する耐久性を向上します。
- ◆短纖維を含有することで、低収縮かつ高い付着強度と曲げ靱性を持ちます。

◆バクテリアと栄養分が含まれており、水と接触することでバクテリアが活動し、炭酸カルシウムを生成します。生成した炭酸カルシウムは、補修材自身のマイクロクラックや構造物と補修材の境界面を炭酸カルシウムで埋めるため、補修材自身の自己治癒効果や止水性能の回復、凍害に対する耐久性向上の効果を持ちます。

#### 標準配合

バジリスクMR3	15kg/1袋
練混ぜ水	3.8~4.2kg
標準塗布料	5mm厚/2m <sup>2</sup>

※練混ぜ水は水道水またはそれに準じる清水を使用してください。

## 製品性能

材 齢	3日	7日	28日
圧縮試験(N/mm <sup>2</sup> )	6.50	27.1	39.9
曲げ強度(N/mm <sup>2</sup> )	3.67	8.60	8.65
付着強度(N/mm <sup>2</sup> )	—	—	1.90

●上記データは標準配合時の試験結果です。また、厳密に管理された試験室内にて実施されたデータであって、現場においては異なる数値を示す場合があります。



# Basilisk MR3

## 施工手順

### 1.下地処理



MR3と下地の付着する面積を広げるため、ひび割れに沿ってVカット処理を行います。

Vカット処理で出た粉塵はMR3と下地の付着を阻害するため、ホウキ等で清掃します。

下地との付着を十分にするために、浸透性のプライマーを塗布します。

### 2.計量・混練



所定量計量した水にハンドミキサー等で攪拌しながら徐々に材料を投入し、十分混練します。



コテ圧をかけながら下地に密着するように施工します。1層あたりの塗厚は約5mm程度とし、その後所定の厚さまで塗り重ねます。

### 4.養生



施工した後、乾燥や風雨を防ぐため、シート等を用いて養生を行います。

### 注意事項

- 降雨、降雪時や低温・氷結環境下の施工はお避けください。
- 目や口に入った場合は、直ちに清水にて十分洗浄した後に速やかに医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、清水で十分洗浄してください。
- 混練、施工時はゴム手袋、防塵マスク、防塵メガネ等の防護処置を行ってください。